授業科目　言語聴覚障害学応用特論 III

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	言語
山口　富一　他	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【概要・一般目標：GIO】

言語聴覚障害学とその関連領域についての臨床応用的学識を包括的に習得する.

【学習目標・行動目標：SBO】

1．言語聴覚障害学にかかわる領域の知識を体系的に習得することができる.

2．言語聴覚士国家試験出題基準に沿いながら，学識を合格水準にまで高めることができる.

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	詳細は追って通知する		オムニバス形式

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	
参考書	適宜紹介する
その他の資料	

【評価方法】

原則として定期試験を中心として総合的に評価する

【履修上の留意点】